

別表1

工 事 成 績 評 定 調 書 【 共 通 】

工事番号		工事種別		工事担当課																	
工事名		契約金額(最終)		主任(監理)技術者																	
請負業者		代表者名		現場代理人																	
工期(最終)		完成年月日		完了検査日																	
考 査 項 目	監 督 員					係 長					検 査 員										
	氏名					氏名					氏名										
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10															
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10															
2. 施工状況	I. 施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10								+5		+2.5		0	-7.5	-15	
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10	+2.0		+1.0		0	-7.5	-15								
	III. 安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10	+3.0		+1.5		0	-7.5	-15								
	IV. 対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5															
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5								+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20	
	II. 品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5								+15	+12	+7.5	+4	0	-12.5	-25	
	III. 出来ばえ													+5		+2.5		0	-5		
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 ※2						+20~0														
5. 創意工夫	I. 創意工夫 ※3	+7~0																			
6. 社会性等	I. 地域への貢献等						+10	+7.5	+5	+2.5	0										
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		0 点					0 点					0 点									
評定点(65+加減点合計) ※1		① 65 点					② 65 点					③ 65 点									
評定点計		65.0 点					(① 65 点×0.4 + ② 65 点×0.2+③ 65 点×0.4) = 65 点														
7. 法令遵守等 ※7							0 点														
評定点合計 ※8		65.0 点 ○評定点計(65.0 点) - 法令遵守等(0 点) = 65 点																			
所 見 ※5		【監督員】					【係長】					【検査員】									

※1 65点+「1.」~「3.」の評定(加減点合計)+「4.」~「6.」の評定(加減点合計)=評定点
各評定点(①~③)は小数第1位まで記入する。

※2 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。
評価に際しては、監督員からの報告を受けて係長が評価するものとする。

※3 創意工夫は、工事特性のような難度を伴わない工事において、企業の工夫やノウハウにより特質すべき便益があった場合に評価する項目である。

※4 「4」、「5」、「6」は加減点評価のみとする。また、法令遵守等は、減点評価のみとする。

※5 所見は減点項目があった場合に記載する。

※6 各考査項目ごとの採点は、考査項目別運用表によるものとし、検査員(完成)の評価に先立ち、監督員、係長が行う。

※7 法令遵守の評価は、係長が行う。

※8 評定点合計は、四捨五入により少数第1位止めとする。